

案件3

レインボーバスのあり方の検討について

1. 金剛バス廃止後のレインボーバスの運行内容について
2. レインボーバスのあり方検討分科会での案について
3. 富田林市交通会議でのレインボーバスのあり方の決定内容
4. レインボーバスの今後のあり方について

1. 金剛バス廃止後のレインボーバスの運行内容について



1. 金剛バス廃止後のレインボーバスの運行内容について

令和5年12月20日(水)をもって、金剛バスが廃止されたことに伴い、市内南東部エリアを走る「東條線」について、代替交通の一部として、レインボーバスを活用することで、沿線の通学需要等に応えるため「富田林市、太子町、河南町及び千早赤阪村地域公共交通活性化協議会」(広域協議会)で協議し、運行することとなった。

(令和5年度第6回交通会議においても協議済み)

※「東條線」…富田林駅～甘南備までのエリアを運行。通常の通勤・通学需要に加え、沿線にある東条小学校の児童の通学、府立こんごう福祉センター職員及び富田林支援学校の教職員や学生等の通勤通学需要も多く、１日に４００人以上が利用。



レインボーバス ルート

一時的にレインボーバス路線の一部時間帯を運休し、東條線の補完として車両を活用することとなった。



東條線ルート

1. 金剛バス廃止後のレインボーバスの運行内容について

令和5年12月21日からの運行内容

- ・ 富田林駅前～金剛連絡所前を、最短27分で運行。
- ・ 平日、土・休日とも3便。
- ・ 運賃は、路線バス初乗り運賃と同等の170円（小児、障がい者は90円）。



レインボーバス ルート

停留所名	1 便	2 便	3 便
①富田林駅前	9:30	11:00	13:00
②府民センター前	9:33	11:03	13:03
③市役所・警察署前	9:36	11:06	13:06
④甲田一丁目	9:37	11:07	13:07
⑤川西駅筋	9:38	11:08	13:08
⑥すばるホール（総合福祉会館）	9:45	11:15	13:15
⑦明治池公園前	9:49	11:19	13:19
⑧津々山台公園南	9:50	11:20	13:20
⑨金剛公民館・図書館前	9:53	11:23	13:23
⑩高辺台3号公園前	9:56	11:26	13:26
⑪金剛連絡所前（着）	9:59	11:29	13:29

※バスは『金剛連絡所前』で折り返し富田林駅方面へ向かいます。

停留所名	1 便	2 便	3 便
⑪金剛連絡所前（発）	10:01	11:31	13:31
⑩高辺台3号公園前	10:04	11:34	13:34
⑨金剛公民館・図書館前	10:08	11:38	13:38
⑧津々山台公園南	10:10	11:40	13:40
⑦明治池公園前	10:11	11:41	13:41
⑫総合福祉会館前（すばるホール）	10:15	11:45	13:45
⑤川西駅筋	10:19	11:49	13:49
④甲田一丁目	10:20	11:50	13:50
③市役所・警察署前	10:21	11:51	13:51
②府民センター前	10:23	11:53	13:53
①富田林駅前	10:28	11:58	13:58

レインボーバス 時刻表

1. 金剛バス廃止後のレインボーバスの運行内容について

	令和5年8月31日まで	令和5年9月1日から 令和5年12月20日まで	現行 (令和5年12月21日から)
始発便 (富田林駅前発)	<u>8 : 10</u>	<u>8 : 00</u> (土・休日9 : 15)	<u>9 : 30</u>
最終便 (富田林駅前発)	<u>18 : 50</u>	<u>18 : 05</u> (土・休日16 : 55)	<u>13 : 00</u>
便数	平日、土・休日8便	平日9便 (土・休日7便)	平日、土・休日3便
運行間隔	1時間25～55分	1時間10～15分	約1時間30分～2時間
運賃	100円 (小児50円)	170円 (小児90円)	170円 (小児90円)
乗者人数 (1日あたり)	約144.2人 (令和5年8月の1日平均)	約90.0人 (令和5年11月の1日平均)	約44.4人 (令和6年4月の1日平均)

令和5年9月1日から令和5年12月20日までは、便数の増加により利便性が向上したが、金剛バス廃止以降は便数の減便により利便性が低下している。

バス乗務員の不足が解消されれば、レインボーバス路線の便数を令和5年9月1日時点の運行便数に戻す予定であるが、乗務員の不足は深刻な問題となっており、「東條線」の便数を補完するために、レインボーバスを引き続き活用せざるを得ない状況が続くと見込まれている。

⇒このような状況を踏まえ、レインボーバスのあり方について、改めて検討する必要がある。

2. レインボーバスのあり方検討分科 会での案について

2. レインボーバスのあり方検討分科会での案について

【令和4年10月開催の令和4年度第3回の交通会議にて具申】

本市交通会議では、市民委員と路線バス事業者等で構成する「レインボーバスのあり方検討分科会」を設置。分科会での議論を重ね、下記の「3つの案」がまとめられた。

- ① 現在のレインボーバスを廃止し、路線バス乗継割引の実施
- ② 現在のレインボーバスの運行を廃止し、レインボーバス（活用した財源を含む）を交通不便地域対策に活用
- ③ 現行ルートの縮小及び運賃の引上げ

うち、①及び②の案にある「レインボーバスの廃止」は、利用者への影響が大きいため、まずは、③案にある路線バスとの輻輳が特に激しい区間の解消や、運賃を路線バス並みに引き上げることが具申され、令和4年度第6回交通会議において、レインボーバスの運行内容を見直すことが決定された。今後については、見直し後の利用状況などを注視するとともに、分科会での意見も参考に、引き続き本市交通会議で議論していくこととなった。

2. レインボーバスのあり方検討分科会での案について

【分科会での具申内容】

①案 現在のレインボーバスを廃止し、路線バス乗継割引の実施

2.分科会の検討内容について

①案 現在のレインボーバスを廃止し、路線バス乗継割引の実施

◎ 内容

- 現在のレインボーバスの運行を取りやめ、代替案として、南海バス・近鉄バスに対する乗継割引を適用する。

◎ メリット

- 他の路線バスとの輻輳が解消され、路線バスの活性化が期待できる。
- 路線バスを乗継ぐ場合、レインボーバスを乗継ぐ場合と比べて、「速達性」と「便数」が改善されることにより、乗継利便性が向上し、地域の活性化につながる。

◎ デメリット

- 鉄道や路線バスの乗継が必要になり、目的地までの所要時間や費用が大幅に増える場合がある。
- 路線バスの運賃の乗継割引の実施を行うには、乗継割引額の調整、導入経費（ICカードシステム調整、乗継券の作成）など、各路線バス会社との調整が必要となり、費用と時間がかかる。
- 「すばるホール」へ、公共交通で直接アクセスできる手段がなくなる。



現在の金剛団地付近の路線バス
(レインボーバス含む)の運行ルート図
「紫色」が現在の「レインボーバス」の
ルート

P.3

2. レインボーバスのあり方検討分科会での案について

【分科会での具申内容】

②案 現在のレインボーバスの運行を廃止し、レインボーバス（活用した財源を含む）を交通不便地域対策に活用

2.分科会の検討内容について

②案 現在のレインボーバスの運行を廃止し、レインボーバス（活用した財源を含む）を交通不便地域対策に活用

◎ 内容

- ・ レインボーバスの運行を取りやめ、レインボーバス（活用した財源を含む）を、交通不便地域に活用する。

◎ メリット

- ・ 他の路線バスとの輻輳が解消され、路線バスの活性化が期待できる。
- ・ レインボーバスにかけていた経費を、交通不便地域での運行に充てることで、安心して移動できる交通を確立することができる。

◎ デメリット

- ・ 鉄道や路線バスの乗継が必要になり、目的地までの所要時間や費用が大幅に増える場合がある。
- ・ 富田林駅方面から金剛方面へ路線バスの乗継が必要となる。
- ・ 「すばるホール」へ、公共交通で直接アクセスできる手段がなくなる。



P.4

2. レインボーバスのあり方検討分科会での案について

【分科会での具申内容】

③案 現行ルート of 縮小及び運賃の値上げ

2.分科会の検討内容について

③案 現行ルートの縮小及び運賃の値上げ

◎ 特徴

- 特に、路線バスや病院送迎バスとの輻輳が激しい「富田林病院前」・「けあばる」停留所について、運行を取りやめることで、スピードアップを図り、利便性向上及び路線バスとの運賃に格差是正により、運賃値上げを行う。新たな運賃設定（案）は、距離制変動運賃とする。（1～5区間:170円、6区間以遠:200円）

◎ 概要

- 1日9～10往復（午前8時～午後8時、所要時間：往復約1時間）
- 車両1台（点検時等は標準車両で運行）
- 運賃：170円と200円（距離制変動運賃）
- 経費：約2500万円／年（便数により経費は変動する）

◎ メリット

- 「富田林駅前」～「金剛連絡所」の所要時間短縮。
- 停留所数の減少により、便数の増便が可能。
- 「けあばる」「富田林病院前」停留所の路線バスとの輻輳の解消。
- 路線バスとの運賃格差が大幅に縮小する。

◎ デメリット

- 路線バスとの輻輳は完全には解消されない。



ルート（案）

P.5

2. レインボーバスのあり方検討分科会での案について

委員からの主な意見

2.分科会の検討内容について

	委員からの主な意見
現状のレインボーバス路線について	・ 富田林病院へは、富田林駅から無料送迎バスが出ており、利用する人がいると思えない。 ・ 利用者が集中する停留所とあまり利用されていない停留所があるが、バスの利用者は多い。 ・ レインボーバスの恩恵を受けている地域は限られている。
レインボーバスの廃止 (一部廃止含む)について	・ 廃止した場合、すばるホールや総合福祉会館へ行く手段がなくなってしまう。 ・ 富田林病院前の停留所を廃止すると、津々山台や小金台にお住まいの方は、富田林病院へ直接行く手段がなくなる。 ・ OD調査の結果より、利用者が多いため、廃止するというのは厳しいと考える。
乗継割引について	・ 実施するためには、バスの運賃箱やシステムの改修が必要となる。 ・ ICカードを利用した乗継割引は可能であるが、運賃や機器が異なるバス会社間の調整に相應の費用が必要となる。
交通不便地域対策について	・ 交通不便地域へ運行ルートを拡大したり、小型バスの運用などにより路線を増やすべき。 ・ 交通不便地域対策は重要であり、レインボーバスとは切り分けて検討すべき。
レインボーバスのあり方について	・ 路線バスを維持するため、路線バスと輻輳している箇所をなくすべき。 ・ ②案が良いのではないかと考える。 ・ レインボーバスと路線バスとの役割を明確にし、富田林市民全体が恩恵を受けられるよう再編すべき。 ・ レインボーバス自体は廃止はせず、交通不便地域に運行するなど何らかの方法を検討する必要がある。 ・ 撤去する停留所を検討しつつ、ニーズが見込める地域へ運行拡大するなど効率化すべき。 ・ いきなり廃止ではなく、路線の縮小及び値上げとすることが良い。

P.6

2. レインボーバスのあり方検討分科会での案について

【令和4年10月開催の令和4年度第3回の交通会議にて具申された内容】

3.分科会で取りまとめたレインボーバスのあり方について（分科会具申内容）

分科会として、③案のレインボーバスの再編を基本に具申する。路線バスとの輻輳が多い区間を縮小することにより、目的地の停留所までの移動時間を短縮することができ、便数が増加することにより利用者の利便性を図る。また、路線バスとの運賃格差の是正を行うため、運賃の値上げを行う。



レインボーバス再編の利用状況の調査を行い、将来的な現行路線の必要性も考え、①案や②案への移行も含めて検討する。

※なお、②案にある交通不便地域対策については、レインボーバスのあり方に関わらず、検討を進めていく。

P.7

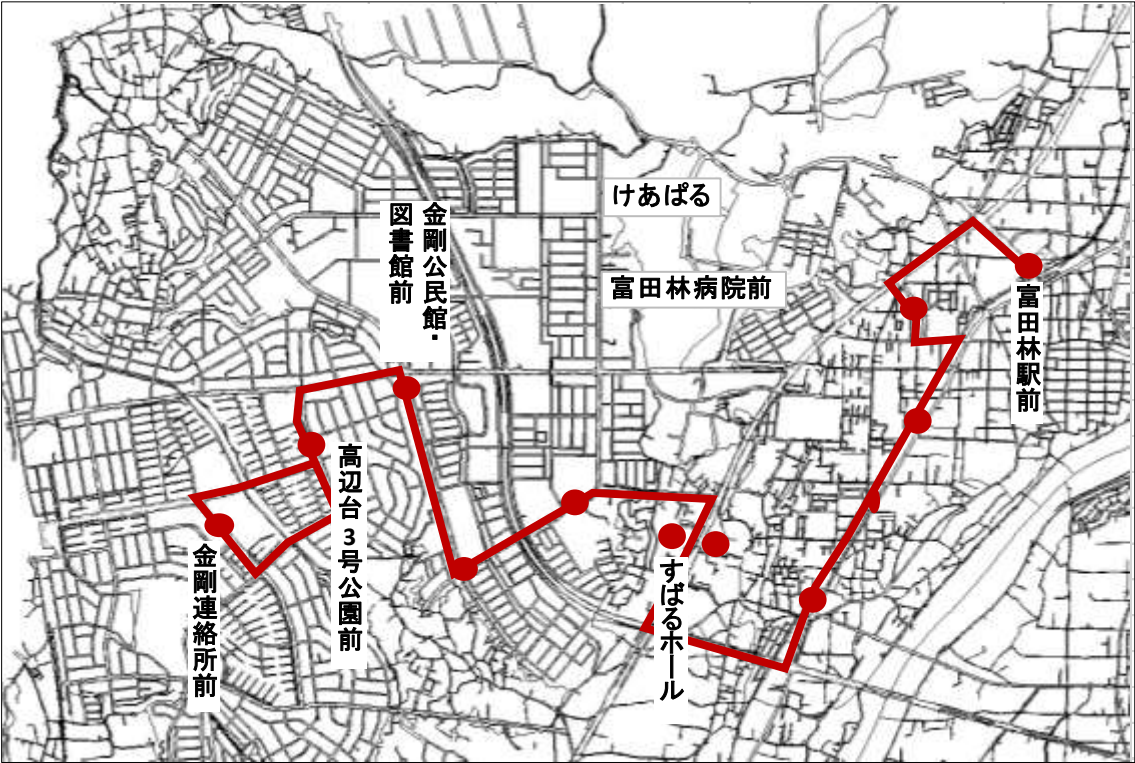
3. 富田林市交通会議でのレインボー バスのあり方の決定内容

3. 富田林市交通会議でのレインボーバスのあり方の決定内容

「③案 現行ルート of 縮小及び運賃の引上げ」に基づく令和4年度第6回交通会議における主な改定内容

- 富田林駅前～金剛連絡所前を、最短27分で運行。
- 平日は9便、土・休日は7便（第1便及び第9便を運休）。
- 運賃は、路線バス初乗り運賃と同等の170円（小児、障がい者は90円）。
- 「けあばる」「富田林病院前」の各停留所への運行を取りやめ。

令和5年 9月1日から
令和5年 12月20日まで
適用



レインボーバス 新ルート

停 留 所 名		1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
①富田林駅前	発	8:00	9:15	10:25	12:05	13:15	14:25	15:40	16:55	18:05
②府民センター前	発	8:03	9:18	10:28	12:08	13:18	14:28	15:43	16:58	18:09
③市役所・警察署前	発	8:06	9:21	10:31	12:11	13:21	14:31	15:46	17:01	18:12
④甲田一丁目	発	8:07	9:22	10:32	12:12	13:22	14:32	15:47	17:02	18:13
⑤川西駅筋	発	8:08	9:23	10:33	12:13	13:23	14:33	15:48	17:03	18:14
⑥すばるホール	発	8:15	9:30	10:40	12:20	13:30	14:40	15:55	17:10	18:23
⑦明治池公園前	発	8:19	9:34	10:44	12:24	13:34	14:44	15:59	17:14	18:27
⑧津々山台公園南	発	8:20	9:35	10:45	12:25	13:35	14:45	16:00	17:15	18:28
⑨金剛公民館・図書館前	発	8:23	9:38	10:48	12:28	13:38	14:48	16:03	17:18	18:31
⑩高辺台3号公園前	発	8:26	9:41	10:51	12:31	13:41	14:51	16:06	17:21	18:34
⑪金剛連絡所前	着	8:29	9:44	10:54	12:34	13:44	14:54	16:09	17:24	18:37
		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	発	8:31	9:46	10:56	12:36	13:46	14:56	16:11	17:26	18:39
⑩高辺台3号公園前	発	8:34	9:49	10:59	12:39	13:49	14:59	16:14	17:29	18:42
⑨金剛公民館・図書館前	発	8:38	9:53	11:03	12:43	13:53	15:03	16:18	17:33	18:46
⑧津々山台公園南	発	8:40	9:55	11:05	12:45	13:55	15:05	16:20	17:35	18:48
⑦明治池公園前	発	8:41	9:56	11:06	12:46	13:56	15:06	16:21	17:36	18:49
⑫総合福祉会館前	発	8:45	10:00	11:10	12:50	14:00	15:10	16:25	17:40	18:53
⑤川西駅筋	発	8:49	10:04	11:14	12:54	14:04	15:14	16:29	17:44	18:57
④甲田一丁目	発	8:50	10:05	11:15	12:55	14:05	15:15	16:30	17:45	18:58
③市役所・警察署前	発	8:51	10:06	11:16	12:56	14:06	15:16	16:31	17:46	18:59
②府民センター前	発	8:53	10:08	11:18	12:58	14:08	15:18	16:33	17:48	19:01
①富田林駅前	着	8:58	10:13	11:23	13:03	14:13	15:23	16:38	17:53	19:06

レインボーバス 新ダイヤ（案）・橙色の便は土・休日は運休

4. レインボーバスの今後のあり方について



4. レインボーバスの今後のあり方について

令和4年10月開催の令和4年度第3回の交通会議にて具申された「3つの案」の再検討

具申案	進捗状況
① 現在のレインボーバスを廃止し、路線バス乗継割引の実施	⇒未着手
② 現在のレインボーバスの運行を廃止し、レインボーバス（活用した財源を含む）を交通不便地域対策に活用	⇒交通不便地域対策はレインボーバスのあり方の検討と並行して検討
③ 現行ルートの特小及び運賃の引上げ	⇒令和5年9月1日から実施し、便数が増便したが、令和5年12月21日からは、ルート特小及び運賃の引上げに加え、減便も行っている。



レインボーバスについては、減便により利便性が大きく低下しているが、乗務員不足などの問題により、金剛バス廃止以前の便数に戻すことが難しい状況である。

①案の検討内容である、既存の路線バスを活用した路線バス乗継割引を実施し、利便性が低下したレインボーバスに替わる新しい手法の検討を行う。また、利用状況を見て、新しい手法がレインボーバスの代替となるのか注視し、交通会議で協議を進める。

4. レインボーバスの今後のあり方について

今後の検討内容について

○路線バスの乗り継ぎ割引制度の導入

近鉄富田林駅と南海金剛駅の東西の都市拠点間を円滑に移動できる環境の実現に向け、**路線バスの乗り継ぎ割引制度の導入に取り組みます。**

○MaaSへの取組の推進

✓ 多様なモビリティサービスの組み合わせやMaaSアプリ等の活用方策を検討し、東西方向を誰もが安心・安全・快適に移動できる環境の整備を進めます。

これらの内容については、富田林市地域公共交通計画 82ページ I-A 東西の都市拠点を結ぶ幹線バス軸の形成にも記載があります。



路線バスの乗り継ぎ（イメージ図）



スマホアプリを利用したMaaSの取組み（イメージ図）